

SHINSHU KYODAN RENGU  
真宗教団連合 - その3

【真宗佛光寺派 佛光寺】

越後流罪に遭われた親鸞聖人は、ご赦免の翌年建暦2年（1212）に京都に帰られ、山科の地に草庵を結ばれました。この草庵が佛光寺草創と伝えられています。

親鸞聖人在世の当時、真宗の教えは関東を中心に広がりを見せていましたが、了源上人（第七世）になって教化活動の拠点を旧仏教の盛んな京都に置き、光明本尊・絵系図・交名帳を用いて、西日本一帯の布教活動に力を入れました。戦乱の世にあって人々は風になびく草木のごとく了源上人のお徳を慕って念仏申すようになり、元応2年（1320）には寺基を山科から今比叡汁谷（京都国立博物館の辺り）に移しました。

建武2年（1335）12月8日、了源上人はご教化の途上、伊賀（三重）の七里峠において賊徒に襲われ、正法流布のご生涯を閉じられたのですが、その死に臨んで自己を殺めんとする者に対して、「この者を罪することなかれ、回心の気あり、よく後生を教ゆべし」とお諭しになりました。時に了源上人42歳でした。

了源上人は、わが国で初めて真宗教団を組織され、念仏不毛の地を耕されたお方で、佛光寺のみならず真宗教団の中興の祖といっても過言ではありません。



佛光寺阿弥陀堂



佛光寺御影堂門



お茶屋

今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要（善教寺本堂）

二月 十六日（火）午後一時半～

\*毎月十六日に本堂において勤めております。

「仏教婦人会報恩講」（善教寺本堂）

三月 五日（金）追悼法要：午後一時半～

昼席：午後二時～

六日（土）朝席：午前十時～

総会：午後一時半～

昼席：午後二時～

講師 宮武大悟師

（広島市西区観音本町西念寺）

久留島法暁師

（広島市安佐北区域合圓正寺）

\*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

「柏原春季彼岸会」（柏原説教堂）

三月二十三日（火）昼席・夕席

二十四日（水）朝席・昼席

講師 根来智師（呉市阿賀北宝徳寺）

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

